(第一次評定者 1/9)

考査項目	細別	選択	評価	業務、管理、担	а	a'	b	b'	С	d	е		
-7A-XI	1144 733	区分	区分	当技術者	5	_	2.5	-	0	-2.5	-5		
	実施体制と 執行計画	●評価:	対象項	目									
	(1/1)	(選択)	(評定)							実施体制及 び執行計画に	実施体制及 び執行計画に		
		レ		1. 業務に必要	な技術基準、マニュア	プル、共通仕様書等が	が十分に理解されてい	\ る。		ついて、監督 職員が文書	ついて、監督 職員の文書に		
		V		2. 特記仕様書	#等に示された当該業	務と関連する他の業	・務、事業が理解され	ている。		で改善指示を 行った。	よる改善指示 に従わなかっ た。		
		V		3. 管理技術者	がは、契約図書等に基	もつき、業務の技術 よ	この管理を適切に行っ	っている。			, C o		
		V		4. 担当技術者	がは、設計図書等に基	≛づき、適正に業務を	実施している。						
		V		5. 担当技術者									
		V		6. 業務の実施 手順、手法									
		V		7. 業務の実施 完了させた。									
				8. 業務実施段									
				9. その他 〔	!当技術者)								
		◎評定(は1~90	のうち		①「評価対象項目]」の(選択)のうち、	レ は必須項目	とする。その他は、選択		合に		
		評価	値が909	%以上	···· a	(選択)のチェック	欄にチェックし、評価す	対象の項目とする。					
		評価	値が709	%以上90%未満	b	②必須項目と選択	尺項目で選択した項目	目を母数として計算し	た比率(%)計算の値	直で評価する。			
		評価	評価値が70%未満・・・・・・・・・・・c ③評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数()										
						-							

(第一次評定者 2/9)

考査項目	細別	選択	評価	業務、管理、	а	a'	b	b'	С	d	е
,,E,XI	1144 753	区分	区分	担当技術者	5	-	2.5	-	0	-2.5	-5
	執行管理 (1/2)	●評価:	対象項目	1							
оун I IIII	(1/2)	(選択)	(評定)							執行管理について、監督職	執行管理について、監督職
		V		1. 業務工程表	は、契約締結後す∂	りやかに提出されてい	3 .			員が文書で改善 善指示を行っ	いて、温音職 員の文書によ る改善指示に
		V		2. 契約締結後	さすみやかに業務に着	手している。				た。	従わなかった。
		V		3. テクリスへのき	登録申請を監督職員	こう できる こうしゅ しゅう はい しょく しゅう はい しょく しゅう はい しゅう はい しょく しゅう はい しゅう	ですみやかに行っている	3.			
		V		4. 監督職員と							
				5. 監督職員の							
		V		6. 打合せにおい	いて、業務の課題とそ						
		V		7. 打合せにおい	いて、発注者が判断						
		V		8. 打合せ記録	簿は、必要事項が簡						
		V		9. 業務計画書							
		V		10. 業務の進捗							

(第一次評定者 3/9)

							ı							
考査項目	細別	選択区分	評価 区分	業務、管理、 担当技術者	а	a'	b	b'	С	d	е			
					5	_	2.5	-	0	-2.5	-5			
	執行管理 (2/2)		対象項目											
		(選択)	(評定)											
				11. 業務計画書	に安全管理に係る項	頁目があり、適切な内	容の記述がある。							
				12. 貸与された図	図書及び関係資料は	、必要がなくなった場	合にただちに返却され	こている 。						
				13. 第三者の土	地等への立ち入りに	あたって、トラブルの発	生がないように適切れ	な対応を行っている。						
			返却されている。 											
			15. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。											
			16. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。											
		V		17. 設計図書に	基づき、適切な時期	に履行状況が報告さ	れている。							
				18. 休日、夜間	こ屋外作業を行う場	合は、事前に理由を	付した書面を監督職	員に提出している。						
				19. その他 〔				〕(対象:管理、担	当技術者)					
		◎評定(は1~190	のうち		①「評価対象項目	1」の(選択)のうち、	レ は必須項目と	する。その他は、選	<u> </u>	i合に			
		評価	値が90%	6以上	··· a	(選択)のチェック	欄にチェックし、評価な	対象の項目とする。						
		評価	値が70%	6以上90%未满。	ь	 ②必須項目と選択	マ項目で選択した項目	目を母数として計算し	た比率(%)計算の(値で評価する。				
			評価値が70%未満 ・・・・・・・・・・・ c ③評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数()											
						<u> </u>								

(第一次評定者 4/9)

(1/1. 地貝	(H-1111)	N 10 .		(宋 久	計定省 サ/ 3/						
		選択	評価	業務、管理、	а	a'	b	b'	С	d	е
考査項目	細別	区分	区分	担当技術者	10	-	5	_	0	-5	-10
				照査技術者	28	-	14	-	0	-14	-28
	品質管理 (1/2)	●評価	対象項目	1							
○76〒11 <u>Ⅲ</u>	(1/2)	(選択)	(評定)							品質管理につ	
		V		1. 業務の実施	にあたり、設計図書に	こ定める技術基準等(こついて、十分に理解	ない とうない はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しゅうしょ しゅうしゅう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しゅうしょう しゅうしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しゅうしょう はんしょう しゅうしょう しゅうしょう はんしょう はんしゃ はんしゃく はんしゃ はんしゃく はんしゃく はんしゃく はんしゃく はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ	3.	いて、監督職 員が文書で 改善指示を	いて、監督職 員の文書によ る改善指示に
		V			にあたり、最新の技術 て、事前に監督職員	所基準及び参考図書 Mの確認を得ている。	並びに特記仕様書に	こ基づき実施している	0	行った。	従わなかった。
				3. 技術基準等							
		V		5. 資料の提出							
				6. 過年度からの							
				7. 照査計画に	おいて、発注者からす	旨摘がなかった。					
				8. 管理技術者 について照査	切であるか						
				9. 実施方針や							

(第一次評定者 5/9)

.,	加且不切不	(1)) [] .								(ऋ %।					
		選択	評価	業務、管理、	а	a'	b	b'	С	d	е				
考査項目	細別	区分	区分	担当技術者	10	-	5	-	0	-5	-10				
				照査技術者	28	-	14	_	0	-14	-28				
施状況	品質管理	●評価対	象項目	l											
評価	(2/2)	(選択)((評定)												
				10. 調査の正確	性、適切性に着目し	照査が適正に行われ	ている。								
				11. 照査技術者	は、業務の各照査段	と階において自身での	照査を行い、照査後	後に発注者からの指抗	商がなかった。						
		_		40 层红矾贴厂	+、、マール:ロルナ!"+	这切为社内为	+ 1 //+担索がそれ	7 1.7							
		V		12. 復行段陌に	かいて、状況に応した	:適切な対応を行った	。もしくは掟条かされ	ている。							
				13. 資料収集の	実施に際し、貸与資	料や設計図書に示す	事項と照合して、資	[料収集対象項目を	:整理し、						
			14. その他 [](対象: 管理、担当技術者)												
		◎評定は	1~140	のうち		①「評価対象項目	の(選択)のうち、	レーは必須項目	とする。その他は、選キ	沢項目として該当する場	<u></u> 合に				
				以上			』。、、これ、ロック、 闌にチェックし、評価:			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
										·					
				以上90%未満 •					した比率(%)計算の(直で評価する。					
		評価値	重が70%	未満 ・・・・・・・・	с с	③評価値(%)	=該当項目数()/評価対象項目数	效()						

(第一次評定者 6/9)

考査項目	細別	選択	評価	業務、管理、	а	a'	b	b'	С	d	е			
· ,	194 733	区分	区分	担当技術者	4	3	2	1	0	_	_			
実施状況 の評価	創意工夫 (1/1)		対象項目	※ただし、特 (例えば、I	ノ点が1つであっても、	合は、レ点の数にとら その内容が特に評価	われず、評価する内容 に値する場合は4点(容を総合的に判断し						
		V			共に今後実施すべき			WILLIAM OF COLUMN TO COLUM						
		V		3. 品質管理の	ための照査体制を構	築させ、有効的に機	能している。							
		□ 4. 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、分かりやすく、説明しやすい。 □ 5. 創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。 具体記述()												
		 ●評価点 ○点 *業務評定、管理技術者、担当技術者の評価に反映。 ●判断基準 												

(第一次評定者 7/9)

考查項目	細別	選択	評価	業務、管理、	а	a'	b	b'	С	d	е
万 且识口	小川 刀リ	区分	区分	担当技術者	6	-	3	_	0	-3	-6
	説明調整 能力	●評価:	対象項目	1							
	(1/2)	(選択)	(評定)							説明調整につ	
		V		1. 業務の作業	効率、精度を向上さ	せる提案が自主的に	行われた。			いて、監督職 員が文書で 改善指示を	いて、監督職 員の文書によ る改善指示に
				2. 業務の遂行	上、課題や問題点か	、発生した場合に迅速	に報告された。			行った。	従わなかった。
		V		3. 疑義に対す	る質問や提案等が適	「切に行われた。					
		V		4. 説明内容が	事前に十分整理され						
		V		5. 打合せ及び	資料の説明において						
				6. 地質•土質	調査業務等を実施す						
				7. 発注者が行	う関係官公庁等への						
				8. 関係官公庁	等及び地元関係者						
					示による受注者が行 適切な対応が図られ						
				10. 車輌の運転	・駐車にあたって地元	住民に配慮し、苦情	等がなかった。				
				11. その他 〔				〕(対象:管理、担	!当技術者)		

(第一次評定者 8/9)

1/1. 地貝		三分 10.								(第一次	計足有 0/
考査項目	細別	選択区分	評価	業務、管理、	а	a'	b	b'	С	d	e
DD =田 市村		区方	区分	担当技術者	6	-	3	-	0	-3	-6
力の	説明調整 能力 (2/2)										
1Ш	(2/2)										
		◎評定	は1~11	のうち		①「評価対象項目	」の(選択)のうち、	レ は必須項目と		₹項目として該当する場	·合に
		評価	値が90%	6以上	··· a	(選択)のチェック	闌にチェックし、評価	i対象の項目とする。			
		評価	値が70%	6以上90%未満	b	②必須項目と選択	項目で選択した項	[目を母数として計算し	た比率(%)計算の値	で評価する。	
		評価	値が70%	6未満 ・・・・・・・	с	③評価値(%):	=該当項目数()/評価対象項目数	()		
						<u> </u>					

(第一次評定者 9/9)

佐方 医方 医方 医方 医 E E E E E E E E E	· · / · · · · · · · · · · · · · · · · ·	*********												
			選扣	証価	業務、管理、	а	a'	b	b'	С	d	е		
諸果の	考査項目	細別										-10		
評価 品質 (7/1)					照査技術者	12	_	6	-	0	-6	-12		
 ◎評定は1~8のうち 評価値が90%以上・・・・・・ a ①「評価対象項目」の(選択)のうち、		品質	(選択) レ レ レ	(評定)	 設計図書に 調査地点の 写真管理が 調査結果の 調査結果が 多岐にわたる 	れた。	T、監督職員 が文書で改 善指示を行っ	て、監督職員 の文書による						
評価値が70%未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			○評定評価	し は1~8の 値が90% 値が70%	うち 5以上 ・・・・・・ 5以上90%未満	··· a ··· b	(選択)のチェック ②必須項目と選制	欄にチェックし、評価な R項目で選択した項I	 対象の項目とする。 目を母数として計算し	とする。その他は、選択		売合 に		

(第二次評定者 1/3)

考査項目	細別		評価 区分	業務、 管理技術者	a	a'	b	b'	С	d	е					
D+545 +					10	7.5	5	2.5	0	-5	-10					
の評価	執行計画	●評価対														
	(1/1)	(選択)		**************************************	= 1 1 1 4 - 1 -		- 44									
		レ		1. 管理技術者	は、優れた技術力を	もって、業務の技術」	この管理を適切に行っ	っている。								
				2. 管理技術者	がは、関連のある業務	等の受注者と積極か	つ主導的に協議を行	い相互に協力し業務	を行っている。							
		V		3. 業務計画書	における実施方針は	、優れた手法、技術	もしくは創意工夫によ	るものである。								
		V		4. 業務の効率	化に関する具体的な	提案がされている。										
		V														
		V	6. その他 〔													
		 ●評価点 ○点 *業務評定、管理技術者の評価に反映。 ●判断基準 														

(第二次評定者 2/3)

										101-				
考査項目	細別	選択	評価	業務、 管理技術者	a 20	a'	b 10	b' 7.5	С 0	d _	е			
7471	, μμ. 733	区分	区分	担当技術者	25	19	12.5	7.3	0	_	_			
	## 3산 #+ 111	○ == /==	+ 1 4 - = T T		25	19	12.5	/	0	_	_			
	業務特性 (1/1)		対象項目											
		(選択)	(評定)											
		V		1. 現場条件や	環境条件などの制約	条件が多く、その対け	芯が評価できる。							
		V		2. 都市部等の	作業環境、社会条件	牛等への対応が評価	できる。							
		V		3. 厳しい自然、	、地盤条件への対応	が評価できる。								
		V		4. 業務の特殊	性への対応が評価で	÷きる。								
		V		5. 関連する事	業、工事に配慮する。	必要があり、その対応	が評価できる。							
		V	し 6. 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、評価できる。											
		V		7. その他 〔]				
		●評価.	点				●評価点							
			<u>_</u>				0 =	٦						
		<u> </u>	点				0 点							
		* 業	務評定、	管理技術者の評	価に反映。		* 担当技術者の記	評価に反映。						
		*	上記の対	†応事項に1つ以	上レ点が付けば業務	評定、管理技術者は	は7.5点(b'), 担当技術	ī者は7点(b')評価以.	上とする。					
					エン 旅る 1,17,65,2633 は20点(a), 15点(a'),									
			担当技術	所者は25点(a), 1	9点(a'), 12.5点(b), 7	7点(b'), 0点(c)で評値	重する。							

(第二次評定者 3/3)

			業務.											
		選択	評価	業務、	a	a'	b	b'	С	d	е			
考査項目	細別	区分	区分	管理技術者	10	7.5	5	2.5	0	-	_			
				担当技術者	15	12	7.5	4	0	-	-			
	責任感•	●評価:	対象項目											
	積極性• 倫理観	(選択)	(評定)											
	(1/1)	V		1. 業務遂行に	あたって、有用な提案	ミが行われるなど取組	への積極性・責任感	に対して評価できるも	のがあった。					
		U		2. 業務遂行段 評価できるも		が生じた場合など、問	引合わせや確認が迅;	速になされ、確認され	た事項を記録し関係	者に共有を図るなど				
		V		3. 業務遂行中	、新たに発生した課題	題に対して、社内全体	本として体制の拡充を	図るなど、業務を完成	成させるにあたり評価 ⁻	できるものがあった。				
		レ 4. 地域への貢献等に関して、評価できるものがあった。												
		V	レ											
		●評価。	点											
		0	点				0 点							
		* 業	務評定、	—— 管理技術者の評	価に反映。		*担当技術者の	— 評価に反映。						
		●判断	基準											
		上	上記該当項目を総合的に判断して、業務評定、管理技術者は10点(a), 7.5点(a'), 5点(b), 2.5点(b'), 0点(c)で評価する。											
		担	担当技術者は15点(a), 12点(a'), 7.5点(b), 4点(b'), 0点(c)で評価する。											
							視野に入れた総括的	りな評価を行う。						
			(業務履	行過程での日々の	の対応の評価は第一	次評定者が実施)								
		*	評価にあ	うたっては、評価対	象項目のレ点の数だ	けにとらわれず、評価	iする内容を総合的に	:判断し評価する。						
			(例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は業務評定、管理技術者は10点(a), 担当技術者は15点(a)評価も可)											
<u>u</u>		•												

(第三次評定者 1/5)

考查項目	細別	選択	評価	業務、	а	a'	b	b'	С	d	е			
74.71	10 ///	区分	区分	管理技術者	10	-	5	-	0	-5	-10			
		●評価対象項目												
	執行計画 (1/1)	(選択) (評定)									実施体制及			
				1. 管理技術者 円滑な業務	び執行計画に ついて、監督 職員が文書 で改善指示を	ついて、監督 職員の文書に								
		V		2. 業務計画書	は、設計図書に定め	行った。	に従わなかっ た。							
		V		3. 業務計画書	における実施方針は									
		V			における実施方針は ぶわかりやすく記載され	、本業務の目的や内 にいる。]容に基づき、図表等	による工夫が見られ、						
	5. 業務計画書の記載内容と調査方法が一致し、現地環境を乱さず調査していることが確認できる。													
)協力者との契約関係 具品に対する照査を行			導、					
				7. 守秘義務に	ついて具体的な計画	を業務計画書等に記	己載している。							
		V		8. 個人情報の	管理に関する管理体	×制等を業務計画書 [。]	等に記載している。							
	9. その他 〔 〕									ı				
◎評定は1~9のうち①「評価対象項目」の(選択)のうち、レ は必須項目とする。その他は、選択項目として該								「 沢項目として該当する場	場合に					
		評価	値が90%	以上	··· a	(選択)のチェック	欄にチェックし、評価す	対象の項目とする。						
		評価値が70%以上90%未満・・・・ b ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。												
		評価・	値が70%	未満 ・・・・・・・	••• с	③評価値(%)	=該当項目数()	/評価対象項目数	()					

(第三次評定者 2/5)

										(2).	
				業務、	а	a'	b	b'	С	d	е
 考査項目	細別	選択	評価	管理技術者	10	_	5	-	0	-5	-10
	12.22	区分	区分	担当技術者	20	-	10	-	0	-10	-20
				照査技術者	12	_	6	-	0	-6	-12
	品質管理 (1/2)	●評価:	対象項目								
の計画	(1/2)	(選択)	(評定)							品質管理につ	
		V		1. 設計図書の	内容を十分に理解し	、業務に反映している	3 .			 いて、監督職 員が文書で 改善指示を	いて、監督職 員の文書によ る改善指示に
				2. 照査技術者	は、照査計画を作成	し、照査に関する事	項を定め業務計画書	に記載している。		行った。	従わなかった。
					は、業務期間をとおり 関査を行っている。	して業務の節目におい	てその成果の確認を	行うとともに、			
					は、業務完了に伴っ 支術者に提出している		き書としてとりまとめ、	照査技術者の署名	捺印		
		V		5. 品質確保の	ための社内検査体制	が確立され、その体質	制で検査を行ったことが	が確認できる。			
		U		6.「業務計画 繋がっている	書」において成果品の 。						
		V		7. 品質管理の	ためのシステムが構築	きれており、かつ、成	果への反映について硌	笙認できる。			
		V		8. 業務遂行に	あたり、チェックシート等	等を作成し、作業中の	かミス防止の実施に努	らめている。			
				9. その他 〔				〕(対象:管理、担	当技術者)		

(第三次評定者 3/5)

###															
考査項目 細別 選択の評価 (2/2) 担当技術者 20 - 10 - 0 -10 -20 実施状況の評価 品質管理(2/2) (2/2) (2/2) (2/2) (2/2) (2/2) (2/2) (2/2) (2/2) (2/2) (2/2) (2/2) (2/2) (3/					業務、	а	a'	b	b'	С	d	е			
B	考 查項日	細別	選択	評価	管理技術者	10	-	5	_	0	-5	-10			
実施状況 の評価 (2/2)	,,E,XI	144 773	区分	区分	担当技術者	20	-	10	_	0	-10	-20			
の評価 (2/2) ◎評定は1~9のうち					照査技術者	12	-	6	_	0	-6	-12			
評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a (選択)のチェック欄にチェックし、評価対象の項目とする。 評価値が70%以上90%未満・・・・ b ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。															
評価値が70%以上90%未満・・・・ b ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。			◎評定	は1~9の	うち		①「評価対象項目」の(選択)のうち、 レ は必須項目とする。その他は、選択項目として該当する場合に								
			評価	値が90%	6以上	··· a	(選択)のチェック	欄にチェックし、評価ゞ	対象の項目とする。						
評価値が70%未満・・・・・・・・。 ③評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数()			評価	値が70%	6以上90%未満	•••• b	■ ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。								
			評価	値が70%	6未満 ••••••	••• с	■ ③評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数()								
											1				

(第三次評定者 4/5)

(1) 1. 2092	[(1)) [] .								(お一久	計定有 4/5/
		選択	評価	業務、管理、	а	a'	b	b'	С	d	е
考査項目	細別	区分	区分	担当技術者	20	_	10	-	0	-10	-20
				照査技術者	28	-	14	-	0	-14	−28
評価	成果品の 品質		対象項目								
	(1/2)	(選択)								成果品について、監督職員	成果品について、監督職員
		レ		1. 設計図書に	定められた項目及び	指示事項が漏れなく	整理されている。			が文書で改 善指示を行っ	の文書による 改善指示に
		V		2. 活用した技術	析基準や文献等の出	典先が、それぞれの原	艾果に記載され、わた	かりやすく整理されている	3 .	た。	び番目がにがった。
				3. 設計業務へ	の引き継ぎ事項、技	術的ポイントが整理さ	れている。				
				4. 調査地点の	確認の結果より判明	した対応が必要な事	項についての対策が	記載されている。			
	し 5. 作業(業務)遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。										
		V		6. 必要書類等	が整備されていた。						
		V		7. 誤字•脱漏、	記載ミスなどがない。						
		V	8. 理解しづらい文章表現などがなく、わかりやすい成果となっている。								
				9. 個々の説明	において、図や表を活	計用するなどわかりやす	い成果となっている。	,			
		V		10. 全体的な構	成や説明の流れが業	終の目的と成果への	導きとして適切にとり	りまとめられている。			

(第三次評定者 5/5)

(1 / 1 1 1 1 1 1 1 1 1	. 神里未伤 オ	T .		T				T		(7,-51,	一番 りょう		
		選択	評価	業務、管理、	а	a'	b	b'	С	d	е		
考査項目	細別	区分	区分	担当技術者	20	_	10	_	0	-10	-20		
				照査技術者	28	-	14	_	0	-14	-28		
	成果品の 品質 (2/2)	 ●評価対象項目 (選択)(評定)											
			は1~140 値が90%	14. その他 〔 のうち 6以上 ······		①「評価対象項目」の(選択)のうち、							
				6以上90%未満 6未満 ·····		②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数()							